

暁木会会員 各位

平成 15 年 9 月

神戸大学暁木会

平素は、暁木会活動にご支援とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、このたび暁木会ニュース第5号として、事務局から「暁木会平成13年度総会」、「暁木会年会費制の導入」、「暁木会支部総会」、「笹山前神戸市長の勲一等瑞宝章受章」のお知らせをし、土木教室主任の道奥康治教授に「神戸大学と土木教室の近況」を報告して戴きました。

不十分な点も多々あるかと思いますが、ご容赦をお願いいたしますとともに、意見等ございましたら、事務局までご連絡くださいますようお願い致します。

## 1. 暁木会平成14年度総会について

開催日時 平成15年3月25日(火)

出席者数 松梨名誉教授他 18名、卒業生及び修了生 71名、会員 65名、支部代表 4名、計158名

### 議案

#### (1) 会務報告

平成14年度暁木会行事及び会員数の動向、物故者について報告があり、承認されました。

#### (2) 暁木会会則改正

- ・暁木会会計の健全化をめざすため会費制を導入することとし、これに伴い暁木会会則第18条の改正が審議され、承認された。
- ・暁木会会則第18条第1項は次の通り改正された。

#### 第18条

本会の経費は会費、寄付金、その他収入をもってこれにあてる。なお、会費については附則に定めるものとする。

#### 暁木会附則

第1条 会費は平成15年度より当面の間、年3,000円とする。ただし、準会員、特別会員は会費を要しない。

第2条 会費を納入した会員に対しては、暁木会名簿を配布する。

第3条 本会則は平成15年3月25日から、これを実施する。旧暁木会会則は施行の日より、これを廃止する。

#### (3) 役員改選

- ・平成14年度役員の任期満了に伴い、平成15年度の役員として、下記の通り改選されました(新旧併記)。

役名	平成14年度	平成15年度	備考
会長	梶谷義昭 <sup>⑮</sup> (兵庫県土木整備部)	本下 稔 <sup>⑮</sup> (協和設計株)	新任
副会長	足立吉之 <sup>⑰</sup> (神戸市都市計画局)	丹原利夫 <sup>⑰</sup> (株竹中土木)	留任
副会長	丹原利夫 <sup>⑰</sup> (株竹中土木)	岩田修三 <sup>⑳</sup> (兵庫県阪南県民局)	新任
KTC 理事長	宮永清一 <sup>②</sup> (日下部建設株)	宮永清一 <sup>②</sup> (日下部建設株)	留任
KTC 理事	豊田茂男 <sup>⑨</sup> (日本海工株)	豊田茂男 <sup>⑨</sup> (日本海工株)	留任
KTC 理事	池野誓男 <sup>⑫</sup> (塚泉北埠頭株)	池野誓男 <sup>⑫</sup> (塚泉北埠頭株)	留任
KTC 理事	松下緯宏 <sup>⑬</sup> (神戸市)	松下緯宏 <sup>⑬</sup> (神戸市)	留任
常任 幹事	大門芳一 <sup>⑧</sup> (大阪府土木部)	尾原 勉 <sup>㉞</sup> (兵庫県土木整備部)	新任
常任 幹事	油井洋明 <sup>㉡</sup> (神戸市都市計画局)	油井洋明 <sup>㉡</sup> (神戸市都市計画局)	留任
会計 幹事	尾原 勉 <sup>㉞</sup> (兵庫県土木整備部)	坪本正彦 <sup>㉣</sup> (協和設計株)	新任

- ・顧問、クラス幹事を含む平成15年度の役員は別紙の通り選任されました。

#### (4) 会計報告

平成14年度各会計決算(案)及び平成15年度各会計予算(案)について審議され、いずれも原案とおりに承認されました。

※ 神戸大学の近況報告並びに平成14年度修了、卒業者の進路が紹介され、総会に引き続いて、新会員歓迎を兼ねて懇親会を開催しました。

【新役員挨拶】

この度、皆様のご推挙によりまして、伝統ある暁木会の役員にご選任戴きましたことは、身に余る光栄でございます。

この春には、会員数 3,200 人を越える同窓会になりました。これまで暁木会の発展にご努力をされました歴代役員の素晴らしいリーダーシップと業績を考えますと、若輩で浅学の私達といたしましては、この重責を全うし、皆様のご期待に添うことが出来るかどうか、不安が一杯でございます。皆様のご協力、ご支援、ご指導を賜りまして、精一杯努力して参りたいと考えておりますので、どうか宜しくお願い致します。

この暁木会は、神戸大学の土木系の教官と卒業生から構成され、母校の発展に寄与し、併せて学術研鑽ならびに会員相互の親睦を図ることを目的にしており、これまでも種々の活動が実施されてきたところでございます。

ところで、私達 土木技術者を取り巻く社会情勢は、財源および社会資本整備のあり方の両面ともに、極めて厳しい状況にありますことは、ご承知の通りであります。「疾風に勁草を知る」と言う言葉がありますように、今は原点に戻って技術の研鑽を積むことも重要であります。このような時こそ、同じく学んできた者同志が、職域や年齢を超えて、時宜を得た話題について意見交換、情報交換ができる場が必要だと思います。

新役員一同、この暁木会が、「先輩・後輩の出逢いの場であり、再会を期待する場」になり、「何かの時に相談でき相互に支援し合える共同体」となることを願いながら、この会を進めて行きたいと考えています。

あとになってしまいましたが、この度任期満了で退任された前任の梶谷会長、足立副会長におかれましては、暁木会のためにご尽力を戴き、数々の業績を残されたことに、心から感謝申し上げます。

2.暁木会年会費制導入について

上記「平成 14 年度暁木会総会」報告の通り、暁木会会則を改正し、会員各位に 3,000 円の年会費を負担して戴くことになりました。

暁木会運営については、ご承知のとおり、これまで会費負担なしで、その収入源の大部分を会員名簿の広告料と預金の利息に依存して行っていました。しかし、昨今の社会経済情勢から極めて困難な状況になっております。預金の果実が殆ど期待できない状況にあるのは、皆様のご存じの通りであります。また、全般的な不景気、とりわけ、我々土木関係に対する逆風により、広告の申込は激減しています。かつ、その広告の依頼は、発注者であります「兵庫県、大阪府、神戸市、大阪市、尼崎市、姫路市、阪神公団」等に在籍されている暁木会の会員の皆様を通じて、お願いしてきました。しかし、このような発注者と受注者と言う関係も、以前のように行かない環境になっ

てきているのも、すでに御案内の通りであります。

このような中で、暁木会が従来から実施してきた事業を継続していくためには、以前のように、暁木会の財源を預金の利息と名簿の広告料に依存する体制には無理があると言うことであります。前任の役員会で、近隣国立大学について調査したところ、いずれの大学におきましても 3,000 円前後の年会費を徴収しているようです。

これらのことを総合的に判断した結果、暁木会においても、今年度から会員各位に年会費をご負担いただくことになりました。

つきましては、役員会でその徴収方法を検討しております。詳細が纏まり次第、年会費の納入を文書でお知らせ致します。会員の皆様におかれましては、年会費制導入の趣旨をご理解いただき、暁木会運営につきまして、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

3.暁木会支部総会について

(1) 暁木会東京支部総会

(平成 15 年 6 月 13 日、於；グランドヒル市ヶ谷)

①出席者；友澤支部長他 44 名

②大学から田中茂名誉教授・芥川真一助教授、暁木会本部から本下会長が出席

③役員改選；支 部 長……友澤武昭<sup>16</sup> → 梶 太郎<sup>19</sup>  
副支部長……梶 太郎<sup>19</sup> → 池田正和<sup>18</sup>

(2) 暁木会広島支部総会

(平成 15 年 7 月 18 日、於；KKR 広島)

①出席者；二神支部長他 19 名

②大学から川谷教授、暁木会本部から岩田副会長が出席

③役員改選；改選なし  
支 部 長……二神種弘<sup>15</sup>

(3) 暁木会東海支部総会

(平成 15 年 7 月 30 日、於；名鉄グランドホテル)

①出席者；徳倉支部長他 19 名

②大学から北村教授が出席

③役員改選；改選なし  
支 部 長……徳倉哲夫<sup>17</sup>  
副支部長……佐藤仁之<sup>18</sup>

(4) 暁木会岡山支部総会

今秋 (10 月末位) に開催予定

#### 4. 笹山幸俊前神戸市長『勲一等瑞宝章』受章について

春の叙勲で暁木会会員の笹山幸俊前神戸市長（旧制 15 回）が、勲一等瑞宝章を受章されました。笹山前市長は「まちづくり」を通じて戦災と阪神淡路大震災の2度にわたる復興事業に従事されたこと、とりわけ、あの未曾有の阪神淡路大震災の復興にリーダーとしてご尽力されたことが受章に繋がったと伺っています。

社会資本整備に携わってこられた暁木会会員の笹山前市長が、このような栄誉に輝かれたことは、誠に名誉なことで、御同慶の至りであります。

[追記] 祝賀会の報告等の詳細は、KTC 会誌の本文を参照ください。

#### 5. 神戸大学と土木教室の近況

平成 15 年度教室主任 道奥康治

##### 1. はじめに

本年度の教室主任を仰せつかっております道奥康治と申します。専攻は河川工学・環境水理学で、地域環境工学講座（田中茂→筧源亮→堀江毅の各先生が歴代主任の講座、旧の土木第三講座）に所属しております。各界でご活躍になっている卒業生の皆様におかれましては、建設業界における様々な課題に直面し厳しい格闘の毎日をお過ごしのことと存じます。少子高齢化・公共事業縮減・地球環境問題など劇的な自然・社会環境変化にあって神戸大学ならびに土木教室の教育・研究体制も大きく変わろうとしております。恒例により、土木系教室主任として母校を取り巻く情勢を簡単にご報告申し上げます。

##### 2. 全学ならび工学部の情勢

かねてよりご案内申し上げておりますように、本年 10 月 1 日から神戸商船大学との統合が行われ、海事科学部の併設・大学院自然科学研究科の組織改正など、神戸大学は大きく再編されます。さらに平成 16 年 4 月 1 日からは、昭和 22 年新制大学発足以来最大の大学改革として、「国立大学法人 神戸大学（仮称）」がスタートする予定です。大学間の競争原理がより有効に機能すると期待される反面、これからの大学経営に関する多くの宿題を残したままでの船出となりそうです。今まで以上に学内の協同体制が必要であるとともに、卒業生をはじめとする学外との緊密な連携が求められることは言うまでもありません。

本年の特記事項はなんとと言っても、新聞紙上で報道されたように、21 世紀 COE プログラム（世界的な研究教育拠点の形成プログラム）に神戸大学の 6 件が採択されたことであります。東京大学の 15 件を頂点として、旧帝大系や早稲田大学など多くの有力大学を抑えて神戸大学が第 4 位の採択実績を上げたことは神戸大学の将来を考える上で非常に明るいニュースと言えます。

ます。中でも、採択 6 件のうち、1 件は工学部関連で唯一の採択プログラムとなった「安全と共生のための都市空間デザイン戦略（プロジェクトリーダー：建築系教室の重村力教授）」であり、土木・建築系教室と都市安全研究センターのメンバーが中心となって進める研究教育プログラムです。全国が注目する中でのプログラム展開となりますので、教室構成員一同、一層の精進と学外の皆様からのご支援が求められることになりそうです。

これも逐次ご報告して参りましたが、工学部学舎は現在大規模な改修工事を進めており、土木系教室の大部分の先生方は先に竣工した大学院自然科学研究科三号棟（一番高い建物）と工学部学舎の新しい研究室に入居致しました。特にこの季節、多大の電力を消費しながら貧弱な旧型空調に悩まされてきた教員・学生にとりまして、快適な教育研究環境を得ることができ、今後の業務・学業の効率向上が期待されるところであります。また今後は、卒業生の皆様をはじめ学外からご来訪頂くお客様を気持ちよくお受けすることができるようになりました。

##### 3. 土木系教室の動向

本年 4 月 1 日付の教職員の異動は以下の通りであります。

- ・藤田一郎教授昇任（都市安全研究センター助教授より建設学科地域環境工学講座へ）
- ・加藤正司助教授配置換え（建設学科より都市安全研究センターへ）
- ・井料隆雅助手着任（東京大学より）

以上の異動を含めて現在の土木系教室（都市安全研究センターの関連部門を含む）の教員構成は以下の通りとなっております（斜線は定員無し）。

土木系教室の教員配置表（平成 15 年 8 月現在）

通 称	教 授	助 教 授	助 手
C-1	北村 泰寿	芥川 真一	山本 和宏
C-2	高田 至郎	森川 英典	ラダン イヴァノヴ
C-3	道奥 康治		
C-4		飯塚 敦	河井 克之
C-5	藤田 一郎		神吉 和夫 宮本 仁志
C-6	黒田 勝彦	竹林 幹雄	井料隆雅
C-8	中山 昭彦*		
C-9	朝倉 康夫*	富田 安夫*	
C-10	川谷 充郎		
TA-1	沖村 孝		鳥居 宣之 上西 幸司
TA-2	田中 泰雄	吉田 信之	
TA-3	川谷 健		齋藤 雅彦
TA-6		加藤 正司	

建設業界の縮小傾向を反映して、本年度は大変厳しい就職状況となっております。学生の一般的な傾向として、建設会社・コンサルタント・鉄構・官公庁・鉄道といった従来の業界に加えて、シンクタンク・保険・不動産・情報など土木技術者を必要とする新たな職種への展開が目立ちます。しかしながら、例年のように卒業生の皆様の多大なご支援によりまして、他学に比べますと順調な就職状況を保っております。学生の進路につきましては本年度末の暁木会総会におきまして最終結果をご報告する予定です。こうした就職状況や社会の動向を勘案しますと、技術倫理・建設経済・語学など構造物を作る技術に加えて施策・戦略・企画能力など、今後の土木技術者にはより総合的

で新たな素養が求められます。激動する周辺環境から目を伏せ自らの殻に閉じこもることは大学が生き残る上で致命傷となります。カリキュラム・研究活動・教員構成につきましても古典的な分野枠にとらわれることなく、土木教室の方向性を鋭意検討する必要があります。

4. あとがき

簡単ではございますが、土木教室をとりまく諸情勢についてご報告申し上げました。暁木会会員の皆様に対しましては今後益々のご活躍とご健康をお祈り申し上げましてご挨拶にかえさせていただきます。

【別紙】平成15年度 暁木会役員名簿

役員	氏名	回数	役員	氏名	回数	役員	氏名	回数	役員	氏名	回数
会長	本下 稔	⑮	顧問	梶谷義昭	⑮	ｸﾗｽ幹事	実安 正	20	ｸﾗｽ幹事	末永清冬	⑳
副会長	丹原利夫	㉑				〃	松浦武司	①	〃	水口和彦	㉒
〃	岩田修三	㉒	ｸﾗｽ幹事	山田千太郎	1	〃	大浜 巖	②	〃	金藤 勤	㉓
KTC理事長	宮永清一	②	〃	前田 薫	2	〃	藤原景一	③	〃	菊川雅之	㉔
KTC理事	豊田茂男	⑨	〃	小松睦也	3	〃	大西輝哉	④	〃	安藤友昭	㉕
〃	池野誓男	⑫	〃	宇野優一	4	〃	熊本隆弘	⑤	〃	鈴木勝士	㉖
〃	松下緯宏	⑬	〃	山崎直計	5	〃	森田英路	⑥	〃	濱村吉昭	㉗
常任幹事	尾原 勉	㉖	〃	三谷利夫	6	〃	伊集院道成	⑦	〃	田中誠夫	㉘
〃	油井洋明	㉗	〃	川見駿之輔	7	〃	萬水洋光	⑧	〃	石原 茂	㉙
会計幹事	坪本正彦	㉘	〃	岩見義男	8	〃	田村健一郎	⑨	〃	山根博司	㉚
顧問	勇内英次	3	〃	湯原 真	9	〃	中村武功	⑩	〃	長田二郎	㉛
〃	永松幸男	3	〃	上杉 博	10	〃	吉川弘一	⑪	〃	宇都義和	㉜
〃	山崎直計	5	〃	神野正義	11	〃	池野誓男	⑫	〃	伊賀正師	㉝
〃	村田為昭	14	〃	新田良輔	12	〃	川谷 健	⑬	〃	井上宏和	㉞
〃	笹山幸俊	15	〃	中島東洋雄	13	〃	中井敏男	⑭	〃	鈴木茂伸	㉟
〃	山本潤吾	IV	〃	結城正雄	14	〃	野田 耕	⑮	〃	田中孝司	㊱
〃	矢的照夫	VI	〃	高田 實	I	〃	前田昌俊	⑯	〃	石原 純	㊲
〃	後藤 隆	①	〃	瀬良 茂	15	〃	田中 稔	⑰	〃	廣田宗朗	C96
〃	中村五郎	②	〃	畑尾幸男	II	〃	藤井登史雄	⑱	〃	奥村孝幸	C97
〃	石谷正明	③	〃	中澤義雄	16	〃	足立吉之	⑲	〃	谷 幸治	C98
〃	岩崎照昌	④	〃	襟立哲夫	III	〃	大槻光男	⑳	〃	青森将志	C99
〃	松下 勉	⑤	〃	山根一角	17	〃	宮本一夫	㉑	〃	丸山達弥	C00
〃	伊集院道成	⑦	〃	山本潤吾	IV	〃	野口秀喜	㉒	〃	小役丸治男	C01
〃	来馬章雄	⑦	〃	喜多正之	18	〃	吉田耕造	㉓	〃	森田典和	C02
〃	田村健一郎	⑨	〃	小寺敏夫	V	〃	西尾辰博	㉔	〃	佐々木茂太	C03
〃	池野誓男	⑫	〃	矢野重信	19	〃	木下暢男	㉕	〃		
〃	松下緯宏	⑬	〃	廣戸郁夫	VI	〃	畑 恵介	㉖	〃		

